

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	13. 滞納処分事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	債権管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	1,335	第5章 基本施策5 施策3	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	-
							令和3年度	-
							令和4年度	-
							令和5年度	-
							令和6年度	-
							令和7年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,483	
本年度当初査定額	4,483	4,483

財源内訳	諸収入					一般財源
本年度当初要求額	4,483					△4,483
本年度当初査定額	4,483					0

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・差押財産の公売を行います。 ・一定の財産を所有する滞納者が亡くなり、相続放棄等により相続人が明らかでない場合において、相続財産から滞納税を徴収するため、相続財産管理人選任の申立てを行います。	(事業の目的) ・財源の確保を図るため、市税の収納率の向上を図ります。 ・税負担の公平を図ります。	(事業の効果) ・滞納税の圧縮を図ります。 ・税の公平性を確保し、市民の税制度への理解を高めます。
(事業実施上の問題点) 公売に関しては、滞納者所有不動産については、市税に優先する金融機関等の抵当権が設定されていることが多く、早期の公売実施が困難なケースが少なくない。	(前年度からの見直し点) 近年の実績に合わせ、事業費を減額しました。	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	4,483	4,659	△176

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	05	01	01	00	滞納処分費	2,463	2,463	2,639	△176
	22	05	04	01	50	返還金	2,020	2,020	2,020	0
差引一般財源							△4,483	0	△4,659	4,659